

中村花瘦 （本名） 山説家、俳人。慶應三年九月江戸生れ、明治二十一年

年二月七日歿（二八六七一先）。本名壯。筆名中村かそう、中村くわそう、

中村桃栗、中村桃栗山人、中村桃栗散人、中村雪後、柳園、桃栗、桃

栗山人、落の本、落の本花瘦、雪後、雪後山人等。高等商業學校中退。

尾崎紅葉と親交、硯友社中の俳諧宗匠。『萬朝報』記者。

著書 『離れ鶯』、『朝顔』、『合著』、明治二十四年八月二十日吉岡書齋活

『新著百種』、『雪園花壇』、『合著』、明治二十七年一月二十日春陽

堂）、『朝日影』、『雪後山人名』、明治二十年十一月二十日やまと新

聞社『やまと新聞』第二千二百七十（一號附録）等。